



平成30年5月11日

各位

上場会社名 工藤建設株式会社
代表者 代表取締役 工藤 英司
(コード番号 1764)
問合せ先責任者 取締役経営管理部長 秋澤 滋
(TEL 045-911-5300)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、平成29年8月10日に公表した平成30年6月期（平成29年7月1日～平成30年6月30日）の業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成30年6月期通期個別業績予想数値の修正（平成29年7月1日～平成30年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 16,992	百万円 404	百万円 324	百万円 212	円銭 164.15
今回修正予想 (B)	16,938	559	495	374	288.90
増減額 (B-A)	△54	155	171	162	
増減率 (%)	△0.3%	38.4%	52.8%	76.0%	
(ご参考) 前期実績 (平成29年6月期)	17,730	763	686	442	341.08

※平成30年1月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施したため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 修正の理由

営業利益につきましては、建設事業において工事採算の向上に伴う完成工事総利益が増加したこと、また、介護事業における施設稼働率の改善等もあり大幅増加いたしました。

当期純利益につきましては、上記増加要因に加え、次の2件の特別利益計上によるものです。

まず、平成28年5月30日付けで厚生労働大臣より解散認可を受けた、当社が加入している神奈川県建設業厚生年金基金（複数事業主制度）の清算結了手続きが進められ、当事業年度におきまして同基金代表清算人より「厚生年金基金解散時負担金額」確定の通知を受けました。それを受けて、流動負債の「厚生年金基金解散損失引当金」78,816千円を取り崩し、確定額との差額50,517千円を「厚生年金基金解散損失引当金戻入額」として特別利益に計上しております。

次に、介護事業部にて運営しております「フローレンスケア聖蹟桜ヶ丘」において、入居者のご逝去に伴い遺贈を受けたことから、50,412千円を特別利益に計上しております。

以上のとおり、平成29年8月10日に公表いたしました業績予想を修正することといたしました。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2 四半期	期末	合計
前 回 予 想 (平成 29 年 8 月 10 日 発表)	—	50.00	50.00
今 回 修 正 予 想	—	85.00	85.00
当 期 実 績	—		
前 期 実 績 (平成 29 年 6 月 期)	—	10.00	10.00

※平成30年1月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前回予想及び今回修正予想の1株当たり期末配当金及び年間配当合計額については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年6月期（今回修正予想）の1株当たり期末配当金は8円50銭となります。

(2) 修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営における重要政策の一つであると考えており、株式を保有頂く株主の皆様のご期待にお応えするため、業績に連動した配当を行うこととしております。また、持続的な成長や事業リスクへの備えに必要な財務の健全性とのバランスも考慮し、当面は当期純利益（通期）の30%を配当性向の目標としております。そのため、上記のとおり、当期純利益の予想額を見直したことに伴い配当予想を修正するものです。

※上記の予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上